

## 総合マニュアル(イベント・セミナー編)



FE000.Code DB



FE001.Record DB



FE002.Application DB



FE003.Guest DB



FE004.Reception DB



FA001.Information

## Contents

## 全体構成・定義

- 0 FE001.Code DB
- 1 FE001.Record DB
- 2 FE002.Application DB
- 3 FE003.Guest DB
- 4 FE004.Reception DB
- 5 FA001.Information DB
- 6 工程とDBの関係性
- 7 同期処理(スクリプト仕様)

## 全体構成・定義

---

# 全体構成・定義

## データベース



FE000.Code DB
FE001.Record DB
FE002.Application DB
FE003.Guest DB
FE004.Reception DB
FA001.Information

各種コード管理

イベント・セミナー管理

申込管理

参加者管理

参加証発行管理

問い合わせ管理

## 関係者



申込窓口



参加者



企画担当



運用担当



IEC



山九

# 全体構成・定義

## 関連システム

 **WORDPRESS**    ホームページ更新

**SMILE BS**    コード管理・基幹システム

 **楽楽明細**    請求書発行

## 連絡関係



リターンメール・Myページ



参加証・招待状

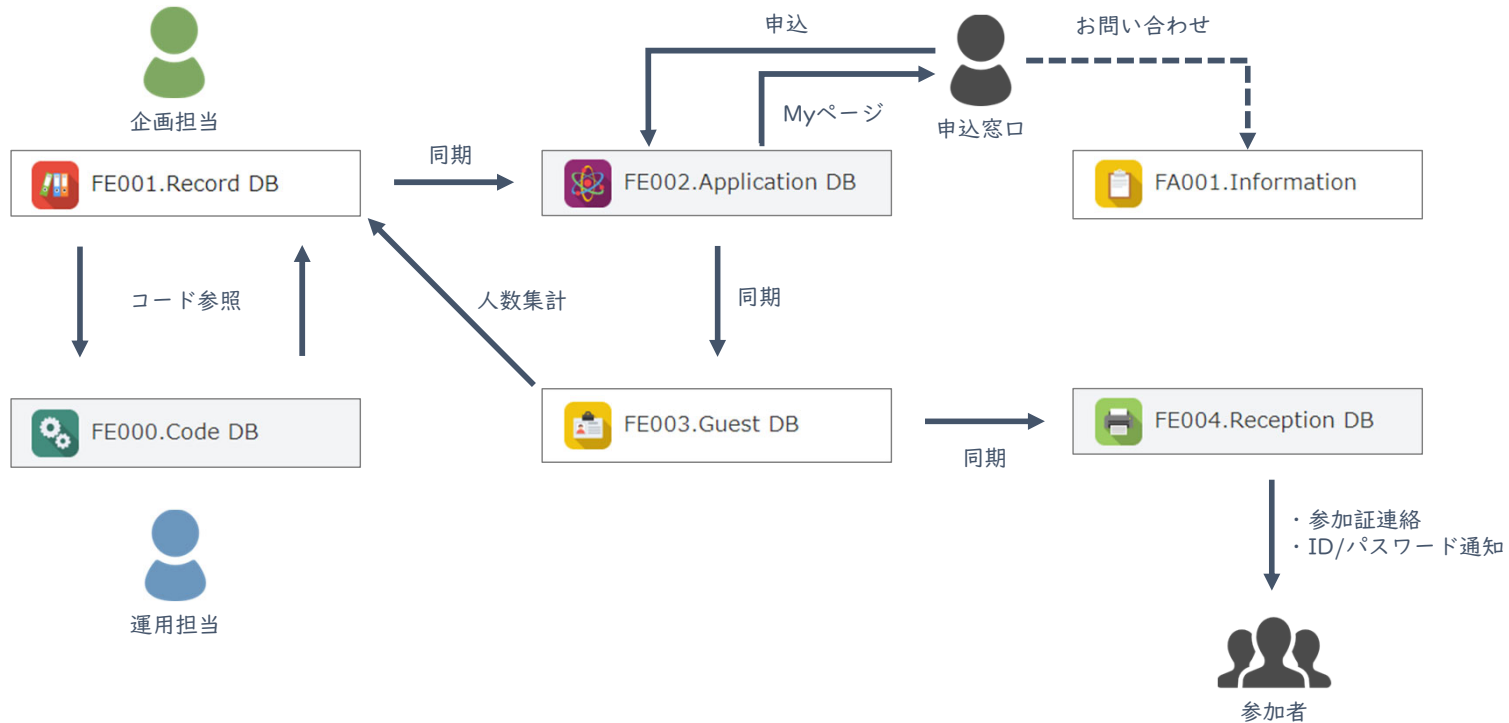


請求書



ID/パスワード

# 全体構成・定義



0 FE000.Code DB

---



FE000.Code DB

各種コード管理

概要・機能	詳細
PJTコードマスタ	PJTコードのマスタを登録 ※月に1度程度SMILEより更新
商品コードマスタ	PJTコードのマスタを登録 ※月に1度程度SMILEより更新

**SMILE BS** コード管理・基幹システム



運用担当



FE000.Code DB



- ・新規イベントやセミナーの場合、PJTコードや商品コードがそもそも登録されていないケースがあります
- ・その場合は、運用担当者にお声がけください。SMILEの登録後、FE000.Code DBに情報を反映します

1 FE00 I. Record DB

---

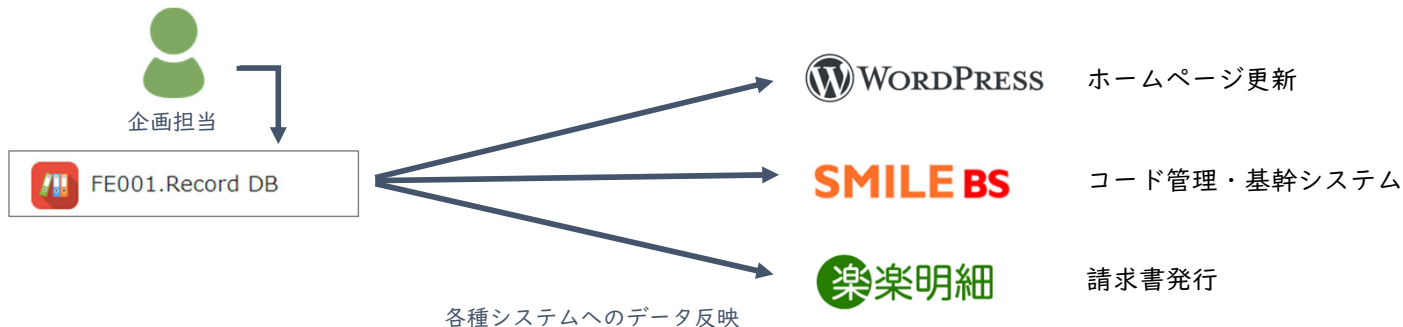




FE001.Record DB

イベント・セミナー管理

概要・機能	詳細
企画書作成・保存	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ イベント・セミナーに関わる企画書(開催日、開催概要など)のマスターを作成・保存する</li> <li>・ 入力内容は、ホームページ・SMILEなど後続作業におけるマスターデータであるため、同一の情報を効率よく反映できる(資料ごとのデグレーションを回避できる)</li> <li>・ 一方、誤っている情報の場合、全て誤った情報が伝播される点に注意</li> </ul>
ホームページ更新依頼(開発中)	企画書の内容をもとにホームページ更新をする
集客状況管理(開発中)	イベント・セミナーの集客人数を集計し表示する



## 2 FE002.Application DB

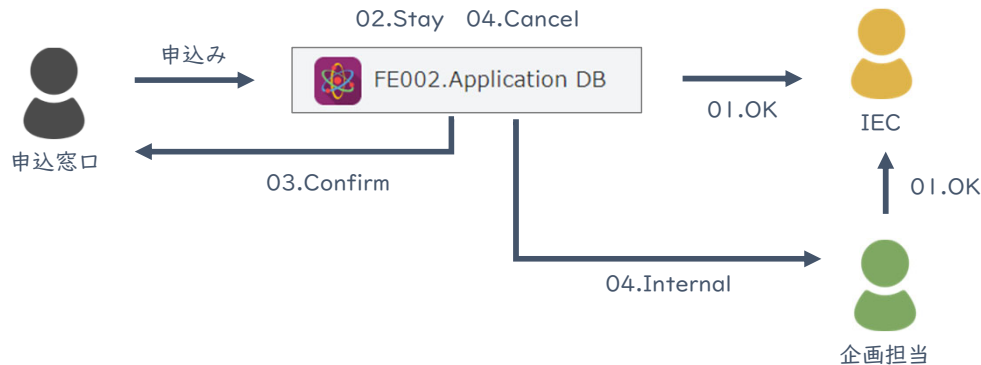
---



FE002.Application DB

申込管理 機能概要①

概要・機能	詳細
レコード管理	・FE002に登録されているレコード(申込一覧)を参照する ・一覧機能を使い、カテゴリ(イベント、セミナー、工場見学など)ごとの申込一覧を表示する
ステータス管理	申込みレコードは、運用担当者にてチェックを行い、下記いずれかのステータスに変更する なお、01.OKステータス以外は、 <b>一覧に反映されていない点に注意</b> ↳01.OK : 受入可能かつ、受付票・請求書を発行できるレコード ↳02.Stay : 未確認のレコード ↳03.Confirm : 申込窓口に対し確認が必要なレコード ↳04.Internal : 内部の担当者にて確認が必要なレコード ↳05.Cancel : 顧客や受入先からの要望により、キャンセルするレコード





FE002.Application DB

申込管理 機能概要①

●レコード管理とステータスの詳細



申込窓口

①申込



FE002.Application DB

└RID:100 イベント 01.OK A自動車株式会社 特筆事項なし  
└RID:101 セミナー 02.Stay F化学株式会社 請求書を個人ごとに発行してください



運用担当

②確認・ステータス変更



企画担当

③一覧確認



FE002.Application DB

イベント一覧

RID:100 A自動車株式会社



FE002.Application DB

セミナー一覧

表示なし



FE002.Application DB

申込管理 機能概要②

概要・機能	詳細
Myページの発行・通知	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 申込データの内容を顧客にて参照できるMyページを発行し、申込レコードごとに通知</li> <li>・ これにより申込窓口は、自身の申込内容を参照することができる</li> </ul>
JIPM-IECの連絡板	申込窓口からの人数変更、キャンセルや請求書に関する依頼などを抜けもれなく対応するため、内部連絡板を設け、依頼内容と進捗管理を一元管理する
CSV出力	データベース内の情報を利用し、各種グラフの表示、CSV出力を実現する



申込窓口

申込み



Myページ



FE002.Application DB

確認



運用担当



IEC



FE002.Application DB

申込管理 一覧機能

概要・機能	一覧名	詳細
レコード管理	A1：全レコード A2：イベント A3：セミナー A4：工場見学 A5：海外	カテゴリ別に申込み窓ロレコードを表示する なお、A1以外は、ステータスがOKものだけ表示される
レコードステータス	B1：OK B2：Stay B3：Confirm B4：Internal B5：Cancel	→確認済みレコード ※運用担当者もしくは企画担当者にて更新 →未確認のレコード ※運用担当者にて更新 →顧客確認中のレコード ※運用担当者もしくは企画担当者にて更新 →内部確認中のレコード ※企画担当者にてO1.OKへ更新 →取消のレコード ※運用担当者にて更新
Myページの発行・通知	なし	
JIPM-IECの連絡板	C1：連絡板	→未済ステータスを含む連絡板 →すべての連絡板(入力有り)
CSV出力	D1：窓ロレコード	必要に応じて出力内容を追加する

3 FE003.Guest DB

---



FE003.Guest DB

参加者管理

概要・機能	詳細
レコード管理	FE003に登録されているレコード(参加者一覧)の概要を参照する機能 全件表示以外にもカテゴリ(イベント、セミナー、工場見学など)別に申込一覧を表示する
グラフ化	参加者情報をもつフィールドにて、様々なグラフ化を実現し、見える化を実現する



FE002.Application DB



FE003.Guest DB

- ・日次8時にスクリプト実行
- ・同期(削除・新規)
- ・ステータス「01.OK」のみ表示





FE003.Guest DB

参加者管理 一覧機能

概要・機能	一覧名	詳細
レコード管理	A1：全レコード A2：イベント A3：セミナー A4：工場見学 A5：海外	カテゴリ別に申込み窓ロレコードを表示する なお、ステータスがOKものだけ表示する
グラフ化	なし	

## 4 FE004.Reception DB

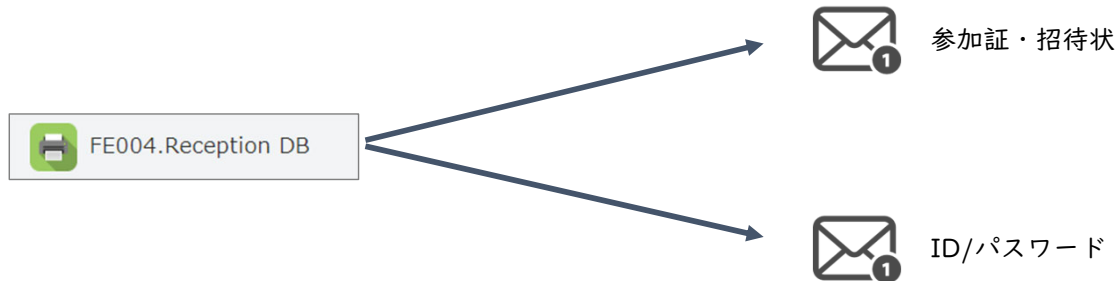
---



FE004.Reception DB

参加証発行管理

概要・機能	詳細
参加証の発行	FE003より受信した参加者データをもとに参加証を発行する
ID/パスワードの発行(開発中)	FE003より受信した参加者データをもとにオンデマンドセミナー用のID/パスワードを発行する



5 FA00 I.Information DB

---



FA001.Information

問い合わせ管理(開発中)

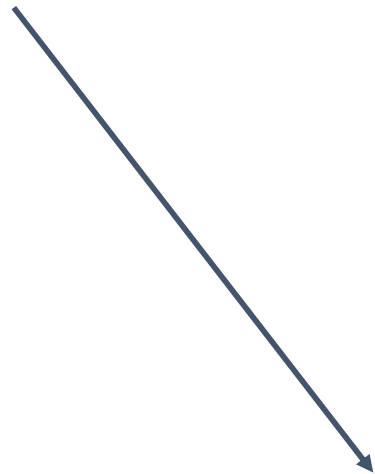
概要・機能	詳細
問い合わせデータの保存	顧客より受信した問い合わせデータを保存する
問い合わせ回答	顧客より受信した問い合わせデータに対して回答する

## 6 工程とDBの関係性

---

## 工程とDBの関係性

- 1 企画フェーズ：イベント/セミナー開催に向けた企画を考える
- 2 募集フェーズ：企画したイベント/セミナーに関する募集(広報・PR)を行う
- 3 受付フェーズ：募集した結果の申込レコードに対する管理を行う
- 4 準備フェーズ：開催当日に向けた各種準備を行う
- 5 開催フェーズ：開催当日の運営を行う
- 6 収束フェーズ：開催後の対応を行う



## 工程とDBの関係性

### ① 企画フェーズ：イベント/セミナー開催に向けた企画を考える

フェーズ	概要・機能	詳細
企画	レコード作成	【FE000】 PJTコード、商品コードを作成する(新規の場合)
	企画書作成	【FE001】 企画概要を作成し、部門内でレビューする

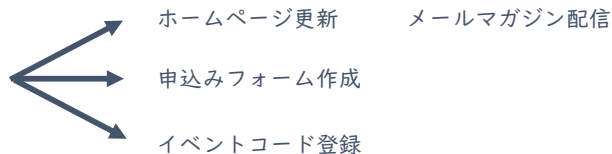




## 工程とDBの関係性

② 募集フェーズ：企画したイベント/セミナーに関する募集(広報・PR)を行う

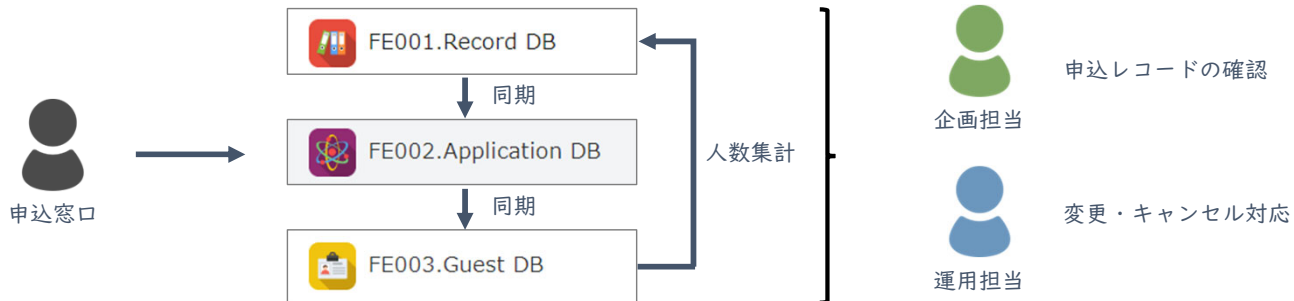
フェーズ	概要・機能	詳細
募集	ホームページ更新(開発中)	【FE001】 企画概要をもとにホームページを更新する
	申込みフォーム作成	【FE002】 申込みフォームを作成する
	イベントコード登録	【FE001】 企画概要をもとにSMILEにてイベントコードを発行する
	メールマガジン・DM配信(開発中)	【XXXXX】 メールマガジンの文面を作成し、会員・会員外へ配信する



## 工程とDBの関係性

③ 受付フェーズ：募集した結果の申込レコードに対する管理を行う

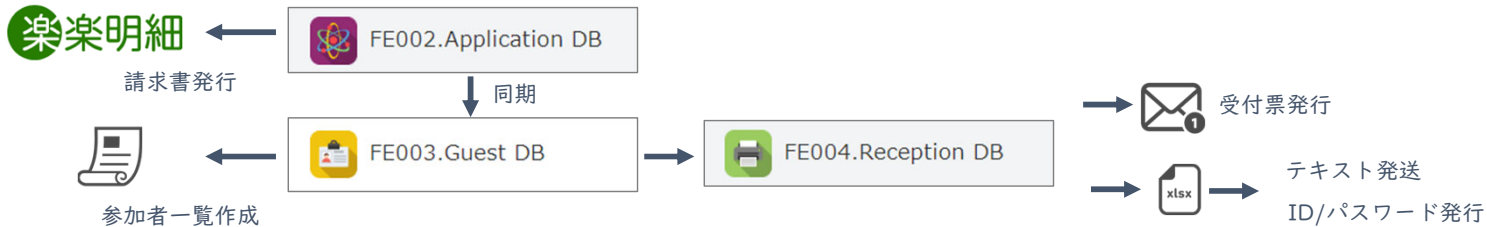
フェーズ	概要・機能	詳細
受付	申込レコード確認	【FE002】 日次で申込レコードの確認をし、ステータス変更する
	参加者情報更新	【FE003】 日次で参加者レコードを同期(削除・新規)する
	人数集計(開発中)	【FE001】 日次で人数集計をする
	変更・キャンセル対応	【FE002】 問い合わせ内容に応じてフィールド修正をする ↳IECとの情報連携が必須のため、内部備考を更新



## 工程とDBの関係性

### 4 準備フェーズ：開催当日に向けた各種準備を行う

フェーズ	概要・機能	詳細
準備	受付票発行	【FE004】開催の2週間前に受付票をメールにて参加者へ連絡する また、受付票がない場合も開催リマインドをお送りする
	請求書発行	【FE002】CSVデータをもとに楽楽明細よりメールにて申込窓口へ連絡する
	ID/パスワード発行(開発中)	【FE004】任意のタイミングでメールにて参加者へ連絡する
	テキスト発送(開発中)	【FE004】任意のタイミングで郵送にて参加者へ連絡する
	参加者一覧作成	【FE003】CSVに出力しExcelにて表示する



## 工程とDBの関係性

5 開催フェーズ：開催当日の運営を行う

フェーズ	概要・機能	詳細
開催	受付対応(開発中)	【FE004】 QRコードでの入場管理をする
	アンケート実施(開発中)	【XXXXX】 アンケートを実施する

## 工程とDBの関係性

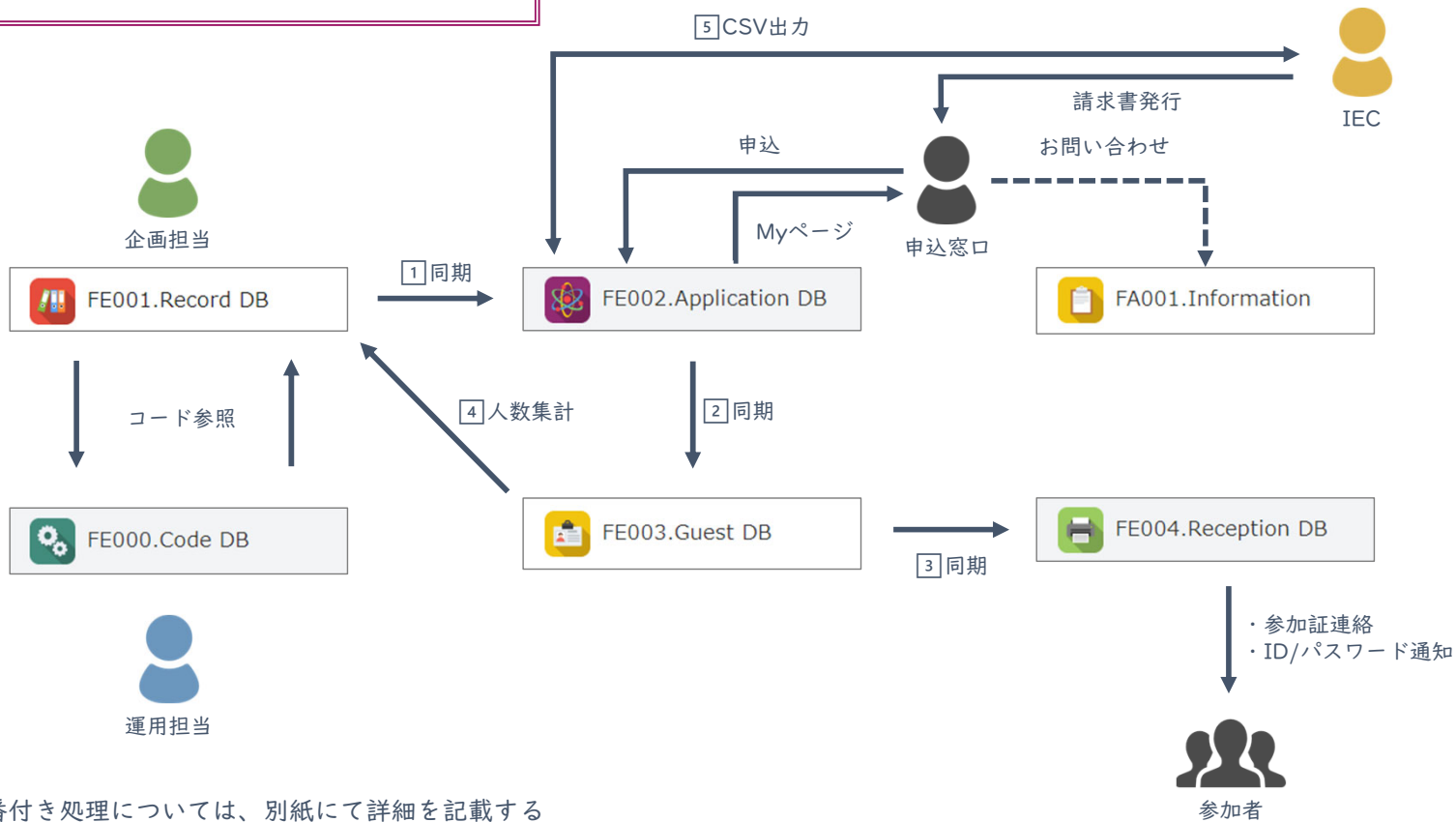
## 6 収束フェーズ：開催後の対応を行う

フェーズ	概要・機能	詳細
収束	メルマガ・DM登録(開発中)	【XXXXX】 アンケートや名刺交換で得た新規情報をメルマガ・DMのDBに反映する
	受付レコードの整理	【FE002】 開催が終了したレコードは、FE002より削除する ※タイミングは要検討
	未収金一覧の作成	【SMILE】 入金締切を超過したレコードについて一覧を作成する
	売上一覧の作成(開発中)	【】

## 7 同期処理(スクリプト仕様)

---

# 工程とDBの関係性



※項番付き処理については、別紙にて詳細を記載する

## 工程とDBの関係性

処理名	スクリプト名	詳細
1 同期(FE002)	kViewer Lookup	イベント・セミナー名、受付票情報などを取得する
2 同期(FE003)	FE002-FE003.Sync.bat	FE002の参加者情報を抽出し、FE003に同期する
3 同期(FE004)	FE003-FE004.Sync.bat	FE003の参加者情報を抽出し、FE004に同期する
4 人数集計	Data Collect	FE003の参加者情報を集計し、FE001に反映する
5 CSV出力	FE002.Outputlist.bat	FE002の全フィールドデータをCSVに出力し、Sフォルダへ配置する



kViewer lookup やバッチ処理を行うことで、データベースの情報連携を実現している

